

第25回定期大会開催

**私たちは職場の諸問題解決に向け先頭でたたかう！
一年間の取り組みの総括と今後一年の闘う方針を満場一致で確認**



JR東海労名古屋地本は名古屋・金山「アビタン」において、第25回の定期大会を開催し、昨一年の総括と今後一年の取り組みを確認しました。

冒頭、山田地本委員長から一年の闘いをふりかえって、「戦争のできる国にするため、法整備を急ぐ安倍政権を許さない取り組みをはじめ、中労委、三重地労委、労働審判など

第三者機関を活用した取り組みなど、会社からの組織破壊攻撃を組織を強化することで反撃してきた。そして、何より名古屋駅構内における危険な出区点検を、改善するなど、まさに、働く者の命を守るため奮闘してきた」と挨拶がありました。解決にあたっては、私たちの取り組みのみならずJR総連や、私たちの代表であるJR総連組織内議員であるたしろかおる参議院議員の働きかけなどで大きな成果を勝ちとることができました。

来賓に、本部より小林委員長、JR貨物労組細川委員長、各地本から新幹線地本小林副委員長、静岡地本山本委員長、新幹線関西地本小林委員長、またOB会から原OB会長、鉄道ファミリー加藤営業担当部長から挨拶をうけました。

代議員から職場の報告をうける

執行部より方針の提起がされ、それをうけて全ての参加代議員から職場の報告など発言がありました。執行部各担当より答弁がなされ、最後に高原本部副委員長より大会の感想が述べられ、荻野書記長の総括答弁の後、方針が満場一致で承認されました。最後に、山田委員長の団結がんばろうで閉会しました。

代議員、傍聴者の皆さんお疲れさまでした。



東海労は、平和を守る運動をさらに強化していきます！